

# 建設部

(みどり政策担当)

その他事業

令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	5	項	1	目	4	説明資料	18	項目番号	2(2)
-------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	------

事務事業名	鳥獣保護管理対策事業	所管部課名	建設部 自然環境共生課
-------	------------	-------	----------------

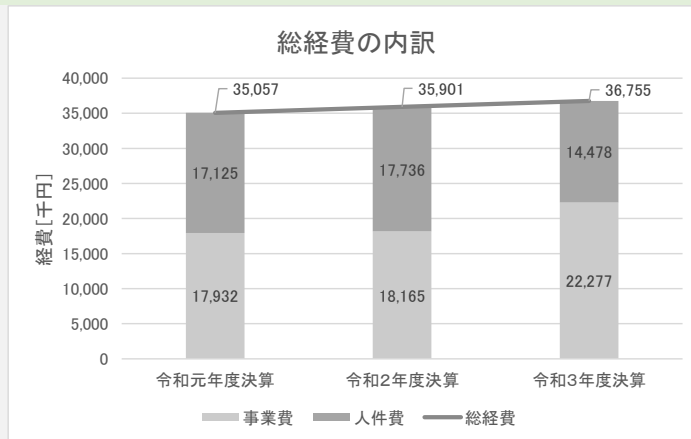
(1) 事務事業の概要

実施分類	部分委託	財源構成	国・県	受益者負担	あり	事業終了の見込	未定
分類	法律や政令で実施が定められているものの、その実施内容や実施方法、実施体制については市に委ねられている業務						
根拠法令	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律(第9条ほか)						
事業目的	野生鳥獣及び特定外来生物による生活被害や農作物被害、人身被害、生態系被害の防止					分野別計画	
具体的な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥獣保護管理法に基づく捕獲許可及び飼養登録事務手続きの執行</li> <li>神奈川県イノシシ管理計画に基づくイノシシ捕獲の実施</li> <li>特定外来生物法に基づくアライグマやクリハラリス等の防除の実施</li> </ul>						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	17,932	18,165	22,277	23,266	千円
b 人件費	17,125	17,736	14,478	14,422	千円
正規職員	1.9	2.0	1.0	1.0	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	1.0	1.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	848	932	969	1,008	千円
総経費（a + b）	35,057	35,901	36,755	37,688	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
1 捕獲許可申請…31件 2 飼養登録(更新)申請…2件 3 特定外来生物等防除 (1)アライグマ…185頭 (2)クリハラリス(タイワンリス)…3,004頭 (3)ハクビシン…185頭 4 イノシシ捕獲頭数…計13頭 (1)業務委託…12頭 (2)有害鳥獣捕獲(ボランティア)…1頭	1 捕獲許可申請…32件 2 飼養登録(更新)申請…2件 3 特定外来生物等防除 (1)アライグマ…294頭 (2)クリハラリス(タイワンリス)…4,937頭 (3)ハクビシン…186頭 4 イノシシ捕獲頭数…計13頭 (1)業務委託…13頭 (2)有害鳥獣捕獲(ボランティア)…0頭	1 捕獲許可申請…45件 2 飼養登録(更新)申請…1件 3 特定外来生物等防除 (1)アライグマ…204頭 (2)クリハラリス(タイワンリス)…3,583頭 (3)ハクビシン…183頭 4 イノシシ捕獲頭数…計16頭 (1)業務委託…15頭 (2)有害鳥獣捕獲(ボランティア)…1頭

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	<p>人件費については、令和2年度以前は正職員2名の配置を行っていたが、令和3年度より、正職員1名、再任用職員1名の配置へと変更となったため、人件費が少なくなった。</p> <p>事業費については、アライグマなどの購入を行ったほか、委託によるイノシシ捕獲を開始したことに伴い、業務委託料が増加しているが、特定財源である「市町村事業推進交付金」や「市町村共同事業助成金」を活用し、限られた範囲内の予算で事業を執行している。</p>
----------------------------	--

今後の事業の方向性	<p>鳥獣保護管理法に基づき、県から権限移譲を受けた鳥獣(39種)について、捕獲許可申請書の受付や審査、許可証の交付、返納手続きなどの必要な事務手続きを執行するとともに、有効期間に応じて飼養登録(更新)の申請受付、登録票の交付などの必要な事務手続きを滞りなく執行する。</p> <p>特定外来生物については、確実な個体数の減少と根絶を目指し、被害防除及び計画防除により捕獲圧を緩めることなく継続的かつ計画的な防除に取り組む。</p>
-----------	--

令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	5	項	1	目	4	説明資料	19	項目番号	2(4)
-------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	------

事務事業名	里山的環境保全・活用事業	所管部課名	建設部 自然環境共生課
-------	--------------	-------	----------------

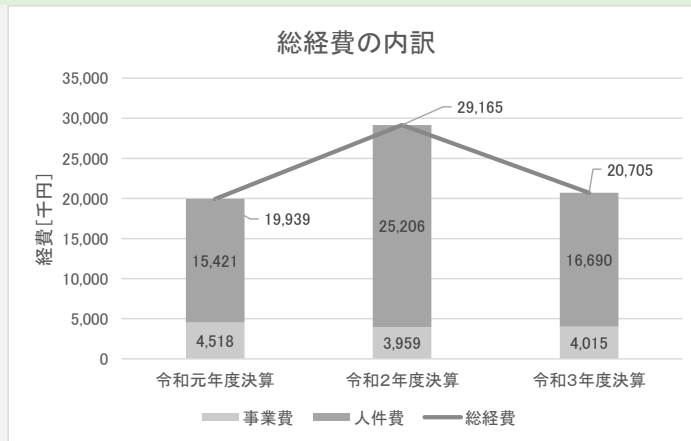
(1) 事務事業の概要

実施分類	部分委託	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
事業目的	荒廃した里山的環境を再生し、市民が身近な自然にふえれあえる環境を創出するとともに、市民・団体・企業・行政が役割分担しながら里山的環境を保全・活用していく体制をつくる。					分野別計画	
具体的な事業内容	(1)里山的環境の場の整備(長坂地区における保全・活用等) (2)保全・活用活動の充実と拡大(活動体制の充実、担い手育成、活動手法の検討)						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源 (人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費 (予算現額・支出済額)	4,518	3,959	4,015	4,378	千円
b 人件費	15,421	25,206	16,690	16,636	千円
正規職員	1.8	3.0	2.0	2.0	人
再任用職員 (短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員 (フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費 (a + b)	19,939	29,165	20,705	21,014	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移 (【総経費の内訳】)



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
(1) 里山活動推進協議会及び長坂地区連絡会の開催 (2) 里山再生作業・維持管理 (3) 里山イベントの開催 ・田んぼ学校(野比地区2校326人、長坂地区1校70人) ・体験会6回290人 ・長坂観察会(コロナで中止) ・かがみ田観察会(3回、44人) ・収穫祭(約160人) ・里山ボランティア講習会(12回3人) (4) その他 ・モニタリング調査 ・HP維持管理ほか	(1) 里山活動推進協議会及び長坂地区連絡会の開催 (2) 里山再生作業・維持管理 (3) 里山イベントの開催 ・田んぼ学校(長坂地区1校46人) ・体験会5回242人 ・長坂観察会(4コース69人) ・かがみ田観察会(なし) ・収穫祭(9人、コロナで縮小開催) ・里山ボランティア講習会(6回5人、コロナで縮小開催) (4) その他 ・モニタリング調査 ・HP維持管理ほか	(1) 里山活動推進協議会及び長坂地区連絡会の開催 (2) 里山再生作業・維持管理 (3) 里山イベントの開催 ・田んぼ学校(長坂地区1校72人) ・体験会5回230人 ・長坂観察会(なし) ・かがみ田観察会(2回、46人) ・収穫祭(34人、コロナで縮小開催) ・里山ボランティア講習会(11回10人、荒天で1回中止) (4) その他 ・モニタリング調査 ・HP維持管理ほか

年度ごとの推移の分析 (【総経費の内訳】の増減理由等)	・里山活動の担い手育成のために実施してきた里山ボランティア育成講習会の受講生が団体を立ち上げ、講習会やイベントの講師を務めたり、団体独自に林野庁などの補助金を獲得して自立した活動を行うようになった ・令和2年度、3年度はコロナの影響で講習会や体験会の開催が一部中止となった。また実際は、職員がほぼ他事業に従事しており(愛護のつどいや給付金など)、実態としては令和元年度と変わらないまたは減っている体制である(2.0)
-----------------------------	---

今後の事業の方向性	・長坂緑地の都市公園化を受けて、活動団体の公募及び里山活動推進協議会の見直しを図る ・長坂緑地における必要最低限の施設整備や管理運用のルール作りを進めるとともに、将来的に自立した管理運営の担い手づくりを行う
-----------	--

令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	5	項	1	目	4	説明資料	19	項目番号	2(5)
-------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	------

事務事業名	自然環境事務費	所管部課名	建設部 自然環境共生課
-------	---------	-------	----------------

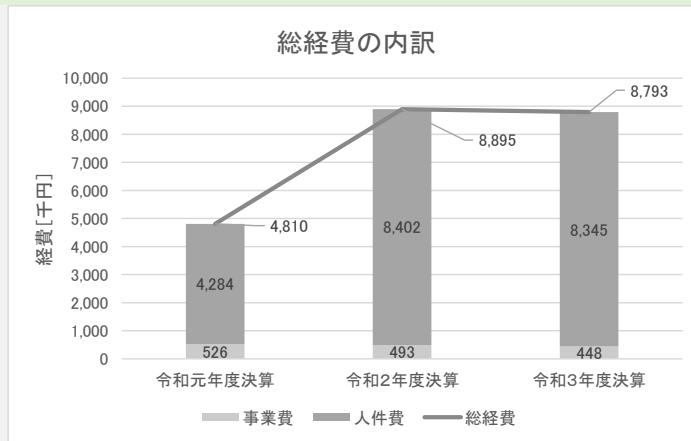
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	内部管理業務のうち、施設の維持管理業務以外の業務						
根拠法令							
事業目的	(1)自然環境全般に関連する市民活動団体、関係市町、庁内の情報交換の場を設け、自然環境に対する活動の広がりを促進・支援する (2)講演会を開催し、自然環境の理解と共通認識を高める (3)自然環境業務全般に係る事務を総括し、円滑な事業推進を図る					分野別計画	
具体的な事業内容	(1)交流会及び連絡会の運営 ①自然環境活動団体交流会及び勉強会の開催②庁内関連課での自然環境情報(ホタル情報など)の連絡会及び勉強会③三浦半島の自然環境の保全活用に関する行政連絡会議の開催(逗子市、三浦市、鎌倉市、葉山町、横須賀市) (2)講演会の開催 (3)自然環境に係る総括的事務						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源 (人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費 (予算現額・支出済額)	526	493	448	546	千円
b 人件費	4,284	8,402	8,345	8,318	千円
正規職員	0.5	1.0	1.0	1.0	人
再任用職員 (短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員 (フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費 (a + b)	4,810	8,895	8,793	8,864	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移 (【総経費の内訳】)



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
(1)自然環境講演会の開催(1回) ・令和元年12月14日(土)14~16時 テーマ「よこすかの植物たち」 講師 神奈川大学准教授 県立生命の星・地球博物館学芸員 参加者 63人(申込47人) (2)三浦半島の自然環境の保全・活用に関する行政連絡会議(実績なし) (3)自然環境活動団体交流会(1回) ・2回目はコロナ感染症拡大防止のため中止	(1)自然環境講演会の開催(中止) 緊急事態宣言発令のため (2)三浦半島の自然環境の保全・活用に関する行政連絡会議(実績なし) (3)自然環境活動団体交流会(実績なし)	(1)自然環境講演会の開催(1回) ・令和4年1月22日(土)14~16時 テーマ「三浦半島のホタル」 講師 元博物館館長、日本ホタルの会会長、学芸員 参加者 27人、Web視聴18人 (2)三浦半島の自然環境の保全・活用に関する行政連絡会議(実績なし) (3)自然環境活動団体交流会(実績なし)

年度ごとの推移の分析 (【総経費の内訳】の増減理由等)	・主な経費は講演会の開催に伴う謝礼で、他は事務経費である。近隣自治体との連絡会議や市民団体の交流会には特に経費は掛かっていない (0.5)
-----------------------------	--

今後の事業の方向性	・講演会は博物館と連携しながら市民の自然環境分野への関心を深める効果が期待できる ・コロナ禍を機に、交流会や行政連絡会議の在り方や開催方法を検討する必要がある ・機構改革により、令和4年度から緑化推進費の一般事務費へ統合
-----------	--

令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	3	説明資料	24	項目番号	2(1)
-------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	------

事務事業名	花いっぱい推進事業	所管部課名	建設部 公園管理課
-------	-----------	-------	--------------

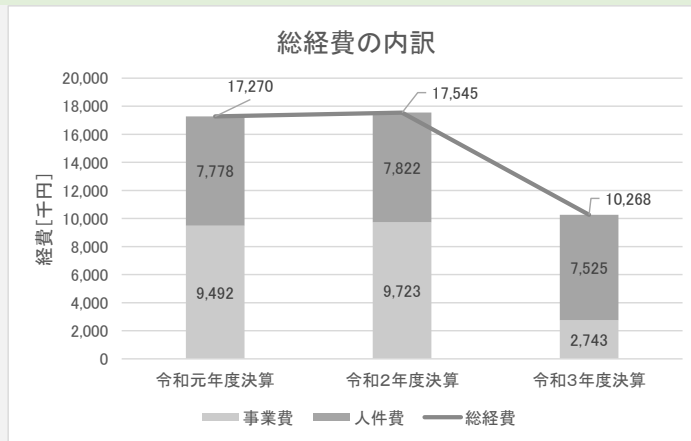
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	その他	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
事業目的	花の作り手を増やすことで、市民ひとりひとりが花を育て、市内が花いっぱいになり、人々に憩いと安らぎをもたらすこと。	分野別計画					
具体的な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内花壇用草花苗等配布:市内約90団体へ年2回花苗等を配布するほか、年1回専門家による花壇づくりの講習会を開催。</li> <li>・地域の花いっぱい推進:市役所前公園において市民主体の花いっぱい運動を推進。</li> </ul>						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	9,492	9,723	2,743	2,778	千円
b 人件費	7,778	7,822	7,525	7,457	千円
正規職員	0.0	0.0	0.0	0.0	人
再任用職員（短時間を含む）	1.0	1.0	1.0	1.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	2,829	2,720	2,361	2,361	千円
総経費（a + b）	17,270	17,545	10,268	10,235	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内花壇用種子の配布 90団体248花壇(1,869㎡)</li> <li>・追浜、くりはま、市役所前公園花壇の花植え 追浜地区 ボランティア310人 久里浜地区ボランティア24人 市役所前花壇ボランティア82人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内花壇用種子の配布 88団体244花壇(1,904㎡)</li> <li>・追浜、くりはま、市役所前公園花壇の花植え 追浜地区 ボランティア30人 久里浜地区ボランティア12人 市役所前花壇ボランティア90人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内花壇用種子の配布 86団体233花壇(1,812㎡)</li> <li>・市役所前公園花壇の花植え 市役所前花壇ボランティア94人 久里浜地区ボランティア10人</li> </ul>

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	令和3年度で、追浜地域(追浜中学校前花壇、夏島貝塚通り花壇)と久里浜地域(JR久里浜駅前花壇)の花壇整備委託を廃止した。
----------------------------	--

今後の事業の方向性	市役所前公園花壇についてボランティアによる維持管理を継続していく。
-----------	-----------------------------------

令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	3	説明資料	25	項目番号	3(1)
-------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	------

事務事業名	市街化区域樹林地保全支援事業	所管部課名	建設部 自然環境共生課
-------	----------------	-------	----------------

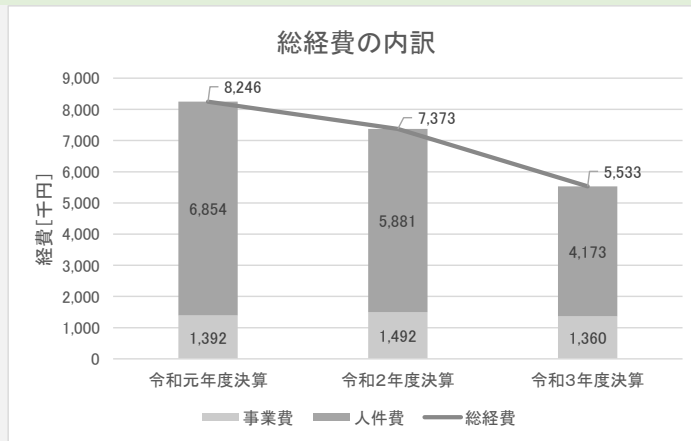
(1) 事務事業の概要

実施分類	補助金等	財源構成	その他	受益者負担	あり	事業終了の見込	未定
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
事業目的	本市のみどりを市民の貴重な財産として保全していくため、保全契約者に対し樹林地保全支援金を交付することで樹林地の減少を防ぐ。					分野別計画	横須賀市みどりの基本計画
具体的な事業内容	市街化区域内における樹林地の保全支援制度要綱に基づく保全契約者に対し保全支援を交付する。 ・契約期間は5年間 ・保全支援金(円) = (固定資産税 + 都市計画税) × 3 + 契約面積(m <sup>2</sup> ) × 2						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	1,392	1,492	1,360	1,527	千円
b 人件費	6,854	5,881	4,173	4,159	千円
正規職員	0.8	0.7	0.5	0.5	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	8,246	7,373	5,533	5,686	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
樹林地保全支援金交付 115件 34.9ha	樹林地保全支援金交付 113件 37.8ha	樹林地保全支援金交付 109件 34.5ha

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	事業費は大きな増減は見られない。人件費の減に伴う総経費の減である。
----------------------------	-----------------------------------

今後の事業の方向性	現在の制度では、草刈り程度の支援金の支給となっており、樹林地の維持管理費用の補助までできていない状況である。よって、樹林地の適切な維持管理を行い、健全な樹林地を保全するためには、維持管理費用の補助制度等の検討が必要である。
-----------	---

令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	3	説明資料	25	項目番号	3(3)
-------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	------

事務事業名	風致地区内行為許可等業務	所管部課名	建設部 自然環境共生課
-------	--------------	-------	----------------

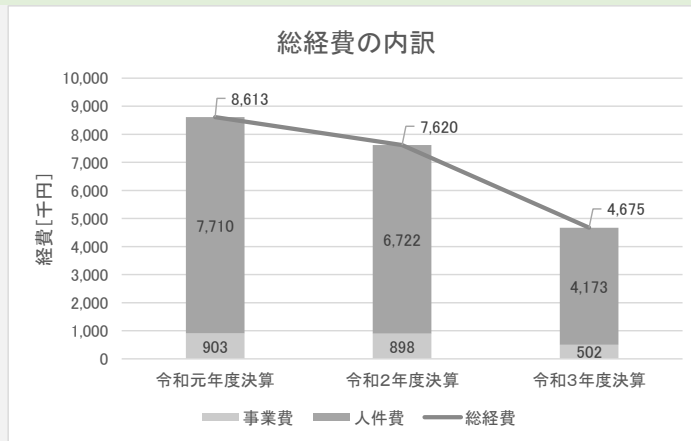
(1) 事務事業の概要

実施分類	部分委託	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	法律や政令で実施内容や実施方法が具体的に規定されている業務						
根拠法令	都市計画法、首都圏近郊緑地保全法						
事業目的	都市計画法第58条1項に基づく横須賀市風致地区条例に基づき、風致地区内における建築物の建築、宅地の造成、木竹の伐採その他の行為について必要な規制を行い、都市の風致を維持するものである。					分野別計画	横須賀市みどりの基本計画
具体的な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・風致地区内における建築物の建築、宅地の造成、木竹の伐採その他の行為について、許可及び検査事務を行う。</li> <li>・特別緑地保全地区と風致地区のパトロールを委託する。</li> </ul>						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	903	898	502	504	千円
b 人件費	7,710	6,722	4,173	4,159	千円
正規職員	0.9	0.8	0.5	0.5	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	8,613	7,620	4,675	4,663	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
<ul style="list-style-type: none"> <li>・近郊緑地保全区域内における建築等行為の届出受理に関する事務 31件</li> <li>・近郊緑地特別保全地区内における建築等行為の許可等事務 2件</li> <li>・風致地区内における建築行為の許可等事務 50件</li> <li>・風致地区内等パトロール業務委託 22回</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近郊緑地保全区域内における建築等行為の届出受理に関する事務 19件</li> <li>・近郊緑地特別保全地区内における建築等行為の許可等事務 5件</li> <li>・風致地区内における建築行為の許可等事務 49件</li> <li>・風致地区内等パトロール業務委託 22回</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近郊緑地保全区域内における建築等行為の届出受理に関する事務 16件</li> <li>・近郊緑地特別保全地区内における建築等行為の許可等事務 2件</li> <li>・風致地区内における建築行為の許可等事務 50件</li> <li>・風致地区内等パトロール業務委託 11回</li> </ul>

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	総経費の減は、事業規模が半減したことによる事業費の減と、それに伴う人件費の減によるものである。
----------------------------	---

今後の事業の方向性	風致地区及び近郊緑地（特別）地区における緑地保全の効果は高いと考えるため、維持継続していく。
-----------	--



令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	3	説明資料	26	項目番号	3(5)
-------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	------

事務事業名	ナラ枯れ対策支援事業	所管部課名	建設部 自然環境共生課
-------	------------	-------	----------------

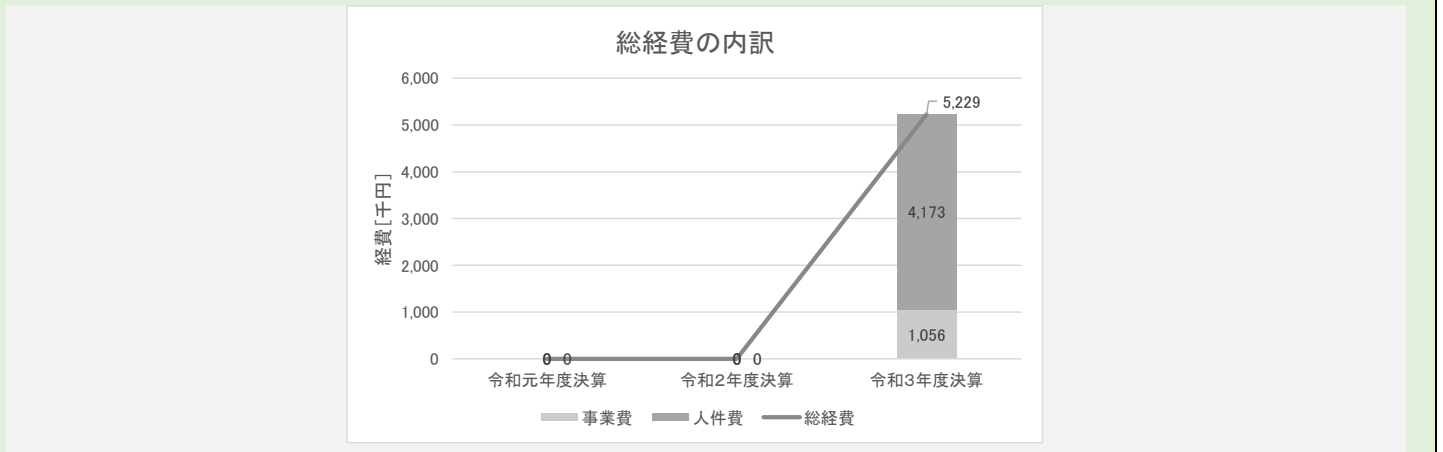
(1) 事務事業の概要

実施分類	補助金等	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	令和5年度
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
事業目的	「みどりの基本計画中間見直し」に位置付けられた施策の一環として、ナラ枯れ被害の拡大を防止する。					分野別計画	横須賀市みどりの基本計画中間見直し
具体的な事業内容	市内の樹林地において、被害が拡大している「ナラ枯れ」は、倒木により、人的被害等の発生が懸念される。これにより、被害木の処理を促進するため、処理費用の一部を負担する補助金を交付する。						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	0	0	1,056	2,000	千円
b 人件費	0	0	4,173	4,159	千円
正規職員	0.0	0.0	0.5	0.5	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	0	0	5,229	6,159	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
なし	なし	令和3年度事業を開始し、50本のナラ枯れ被害木の処理を支援した。

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	令和3年度開始事業のため、特になし。
----------------------------	--------------------

今後の事業の方向性	ナラ枯れ被害木処理支援補助金は、令和5年度まで実施予定である。しかし、「みどりの基本計画中間見直し」に位置付けられた施策を推進するにあたり、本補助金の継続実施、または他の事業とともに制度の再検討等を行う必要がある。
-----------	---



令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	3	説明資料	26	項目番号	3(6)
-------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	------

事務事業名	自然林保全事業	所管部課名	建設部 自然環境共生課
-------	---------	-------	----------------

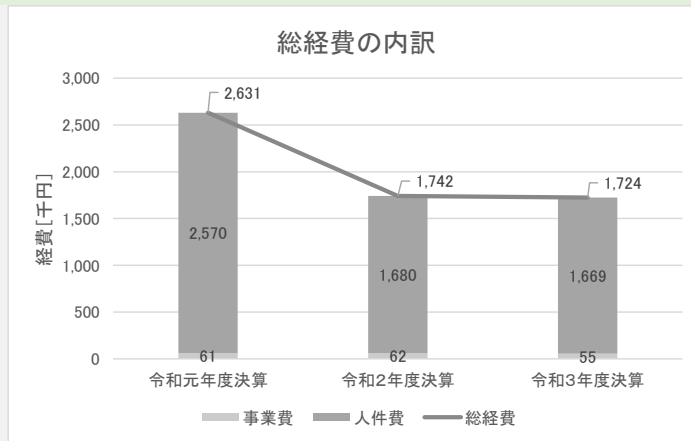
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	その他	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令	自然林保全制度要綱						
事業目的	平成12年度に実施された「よこすかの植生」調査により判明した自然植生のうち、民有地に現存する自然林を保全する	分野別計画					
具体的な事業内容	市と自然林の土地所有者が締結した10年間の保全契約に基づき、市が土地所有者へ保全に対する支援金等を交付する。 ①契約締結者に対する奨励金の交付 年額： $\{(\text{固定資産税} + \text{都市計画税}) \times 3 + (\text{契約緑地面積} \times 2\text{円} / 1\text{m}^2)\} \times 2$ ②保全に対する表彰 契約締結時及び契約更新時に表彰						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	61	62	55	62	千円
b 人件費	2,570	1,680	1,669	1,664	千円
正規職員	0.3	0.2	0.2	0.2	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	2,631	1,742	1,724	1,726	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
1 保全契約した自然林…3地区 2 保全契約した自然林の面積…7,745㎡	1 保全契約した自然林…3地区 2 保全契約した自然林の面積…7,745㎡	1 保全契約した自然林…3地区 2 保全契約した自然林の面積…7,745㎡

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	対象となる自然林は3か所に限られているため、事業費の増減が生じることはない。 (0.5)
----------------------------	---

今後の事業の方向性	他の制度では守ることができない貴重な民有地の「自然林」が将来に向けて守られるため、今後も取り組みを継続していく。
-----------	--

令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	3	説明資料	26	項目番号	3(7)
-------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	------

事務事業名	みどりの愛護のつどい推進事業	所管部課名	建設部 自然環境共生課
-------	----------------	-------	----------------

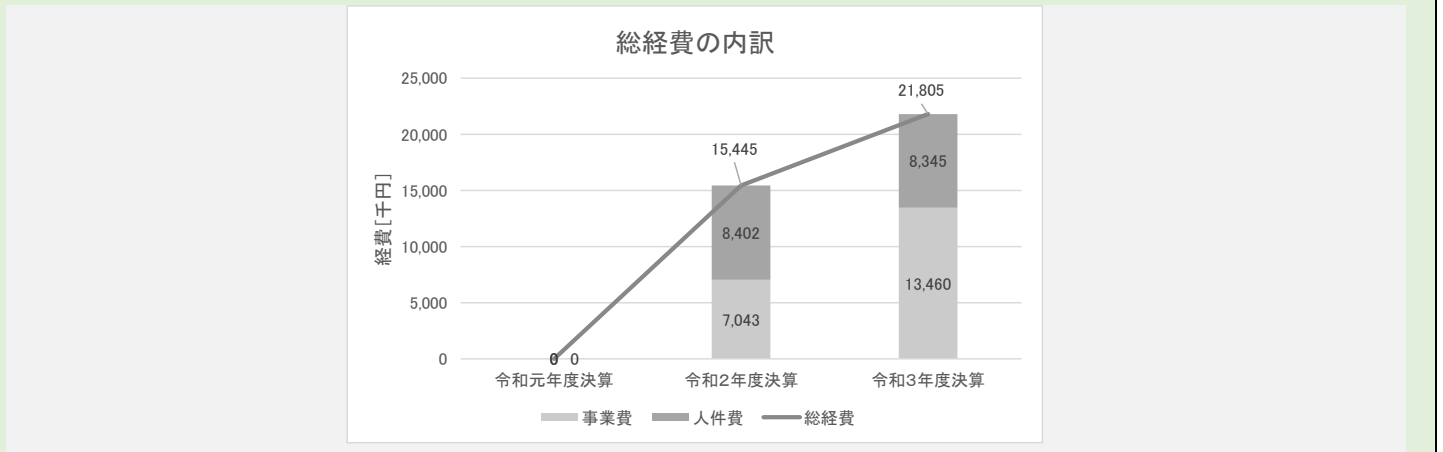
(1) 事務事業の概要

実施分類	部分委託	財源構成	その他	受益者負担	なし	事業終了の見込	令和3年度 (サンセット)
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
事業目的	全国「みどりの愛護」のつどいは、全国の公園緑地等の愛護団体等が一同に集い、広く都市緑化意識の高揚を図り、みどりを守り育てる国民運動を積極的に推進していくことを目的として毎年開催されている国家的式典。本つどいを本市で開催することにより、本市にとって大切なみどりを将来に継承するための意識の醸造を図る。						分野別計画
具体的な事業内容	令和3年に本市で開催するための準備を、国土交通省、神奈川県と連携して行い、開催後の事務処理までを行う。						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	0	7,043	13,460	30,252	千円
b 人件費	0	8,402	8,345	8,318	千円
正規職員	0.0	1.0	1.0	1.0	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	0	15,445	21,805	38,570	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
(1) 神奈川県と連携し誘致活動を実施 国へ開催申請を行い、本市での開催を決定	(1) 実行委員会の設立・開催 (2) 実施本部の設立・開催 (3) 植樹木の選定・調達 (4) 開催周知・啓発	(1) 実行委員会の実施・実施計画の決定 (2) 運営本部の実施・運営計画の決定 (3) みどりの愛護の集い植樹式の開催・実施報告等

年度ごとの推移の分析 （【総経費の内訳】の増減理由等）	令和3年度にみどりの愛護の集い植樹式が開催されたため
--------------------------------	----------------------------

今後の事業の方向性	令和3年度で完了
-----------	----------

令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	3	説明資料	27	項目番号	4(1)
-------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	------

事務事業名	みどりの基金積立金	所管部課名	建設部 自然環境共生課
-------	-----------	-------	----------------

(1) 事務事業の概要

実施分類	その他	財源構成	その他	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	内部管理業務のうち、施設の維持管理業務以外の業務						
根拠法令							
事業目的	寄附金および公園内設置の自動販売機等の売上手数料をみどりの基金に積み立て、緑化推進施策の原資とする					分野別計画	
具体的な事業内容	・みどりの基金運用による収益金、インターネットおよびふるさと納税などによる寄附金をみどりの基金に積み立てる ・公園等に設置した自動販売機等の売上手数料をみどりの基金に積み立てる						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	14,007	13,522	18,568	16,771	千円
b 人件費	4,284	3,361	4,173	4,159	千円
正規職員	0.5	0.4	0.5	0.5	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	18,291	16,883	22,741	20,930	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
①基金運用利子 15,514円 ②チャリティークリック 830,000円 ③ふるさと納税 1,973,000円 ④一般寄附 100,000円 ⑤自動販売機売上手数料等 11,088,785円 合計 14,007,299円 ・基金残高(年度末): 175,100,669円	①基金運用利子 15,103円 ②チャリティークリック 720,000円 ③ふるさと納税 3,126,000円 ④一般寄附 0円 ⑤自動販売機売上手数料等 9,660,969円 合計 13,522,072円 ・基金残高(年度末): 168,293,677円	①基金運用利子 2,239円 ②チャリティークリック 720,000円 ③ふるさと納税 7,328,000円 ④一般寄附 5,000円 ⑤自動販売機売上手数料等 10,512,406円 合計 18,567,645円 ・基金残高(年度末): 154,818,118円

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	事業費は基金の原資となる寄附や手数料などの積み立てによるため、それらの変動の影響を受けている。令和3年度はふるさと納税が増えた。
----------------------------	--

今後の事業の方向性	緑化推進事業等の特定財源となっているため、今後も維持継続していく。
-----------	-----------------------------------

令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	3	説明資料	28	項目番号	5(1)
-------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	------

事務事業名	一般事務費	所管部課名	建設部 自然環境共生課
-------	-------	-------	----------------

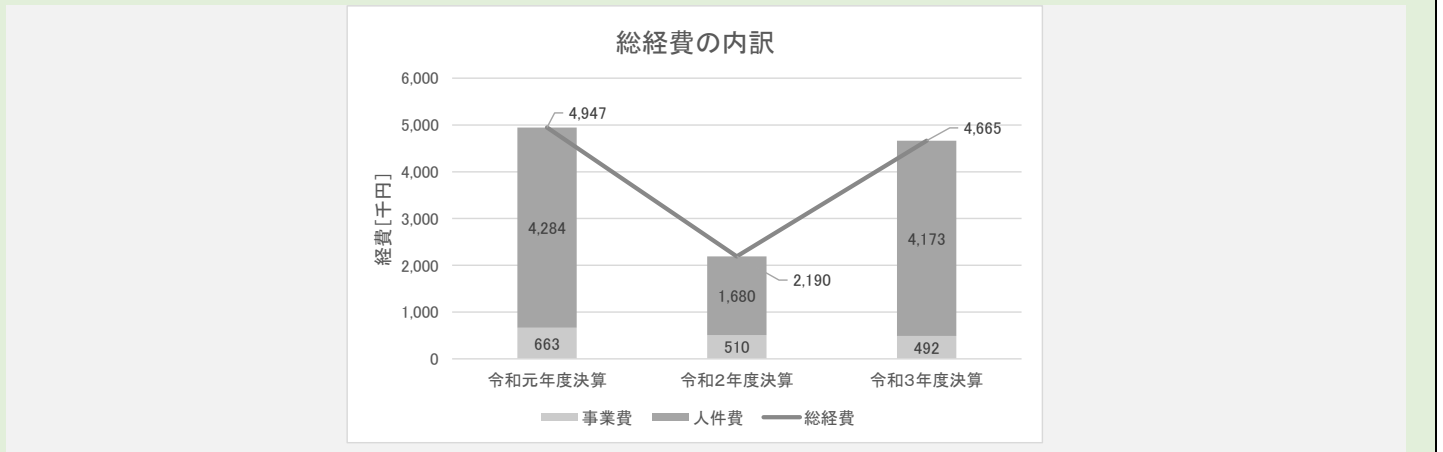
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	国・県	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	内部管理業務のうち、施設の維持管理業務以外の業務						
根拠法令							
事業目的	緑化推進業務等にかかる事務を行い、円滑な事業推進を図る					分野別計画	
具体的な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑化推進にかかる総括的業務</li> <li>・みどりの基金に関する事務(インターネットを利用した寄附にかかるホームページの運営管理ほか)</li> <li>・県事業の自然保護奨励金交付にかかる委託事務</li> <li>・森林法関連業務にかかる事務</li> </ul>						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源 (人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費 (予算現額・支出済額)	663	510	492	516	千円
b 人件費	4,284	1,680	4,173	4,159	千円
正規職員	0.5	0.2	0.5	0.5	人
再任用職員 (短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員 (フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費 (a + b)	4,947	2,190	4,665	4,675	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移 (【総経費の内訳】)



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
①自然保護奨励金申告件数…4件 ②チャリティークリック協賛企業数…6社	①自然保護奨励金申告件数…5件 ②チャリティークリック協賛企業数…4社	①自然保護奨励金申告件数…5件 ②チャリティークリック協賛企業数…4社

年度ごとの推移の分析 (【総経費の内訳】の増減理由等)	令和元年度は「みどりの愛護のつどい」にかかる視察や事前調査などの県外出張等に伴う旅費の執行が生じたため、最も執行額が高くなっているがその後は平均的になっている
-----------------------------	---

今後の事業の方向性	緑化推進事業等の円滑な事業推進を図るため、今後も維持継続していく。
-----------	-----------------------------------

令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	4	説明資料	31.32	項目番号	2(1)
-------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	-------	------	------

事務事業名	公園施設管理事業	所管部課名	建設部 公園管理課
-------	----------	-------	--------------

(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	施設の維持管理に係る業務						
根拠法令							
事業目的	公園を安全で快適に利用できるように、管理公園(指定管理者へ委託する22公園及び水泳プール7施設を除く)の維持管理を行う。					分野別計画	
具体的な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内会等が実施する公園清掃、トイレ清掃に対する報償金の支出</li> <li>・樹木剪定・除草等植物管理委託</li> <li>・公園清掃・保守管理等施設管理委託</li> <li>・電気、水道使用料、下水道使用料の支出</li> <li>・公園用地・機械器具等の借り上げ</li> <li>・公園管理運営用器具の整備</li> <li>・施設修繕用原材料の購入</li> <li>・ゴミ袋等公園管理用消耗品の購入</li> <li>・根岸公園事務所管理経費</li> <li>・公園遊具点検業務委託(長寿命化対策)</li> </ul>						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	545,667	503,805	570,839	581,500	千円
b 人件費	94,558	109,130	101,399	109,695	千円
正規職員	8.0	10.0	9.0	10.0	人
再任用職員(短時間を含む)	1.0	1.0	1.0	1.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	21,073	20,008	21,130	21,419	千円
総経費(a + b)	640,225	612,935	672,238	691,195	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】)



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
直営管理公園 516公園3,826,037㎡	直営管理公園 517公園3,965,781㎡	直営管理公園 518公園4,022,254㎡

年度ごとの推移の分析 (【総経費の内訳】の増減理由等)	
--------------------------------	--

今後の事業の方向性	継続
-----------	----

令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	4	説明資料	34	項目番号	2(3)
-------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	------

事務事業名	公園維持補修事業	所管部課名	建設部 公園管理課
-------	----------	-------	--------------

(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	施設の維持管理に係る業務						
根拠法令							
事業目的	街区公園等の諸施設の維持修繕を行い、公園を安全かつ快適に利用できるようにする。					分野別計画	
具体的な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街区公園等施設維持修繕</li> <li>・その他事務費</li> </ul>						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	180,494	92,807	68,523	68,550	千円
b 人件費	8,567	8,402	8,345	8,318	千円
正規職員	1.0	1.0	1.0	1.0	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	189,061	101,209	76,868	76,868	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
<ul style="list-style-type: none"> <li>・照明灯修繕 2件 5,935,048円</li> <li>・トイレ修繕 30件 3,606,342円</li> <li>・遊具/設備修繕 28件 11,258,615円</li> <li>・その他施設修繕 8件 5,356,698円</li> <li>・指定管理公園修繕 65件 47,014,177円</li> <li>・台風15号及び19号にかかる災害復旧 103,436,873円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・照明灯修繕 5件 6,662,234円</li> <li>・トイレ修繕 14件 1,741,663円</li> <li>・遊具/設備修繕 40件 21,531,622円</li> <li>・その他施設修繕 21件 20,630,889円</li> <li>・指定管理公園修繕 33件 23,758,922円</li> <li>・災害復旧繰越 1件 18,447,000円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・照明灯修繕 3件 4,846,160円</li> <li>・トイレ修繕 20件 2,366,540円</li> <li>・遊具/設備修繕 24件 18,390,515円</li> <li>・その他施設修繕 15件 21,485,080円</li> <li>・指定管理公園修繕 19件 21,402,849円</li> </ul>

年度ごとの推移の分析 （【総経費の内訳】の増減理由等）	
--------------------------------	--

今後の事業の方向性	継続(令和4年度予算より、公園施設管理事業の修繕料の費目で実施)
-----------	----------------------------------

令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	4	説明資料	34	項目番号	2(3)
事務事業名	公園維持補修事業								所管部課名	建設部 公園建設課		

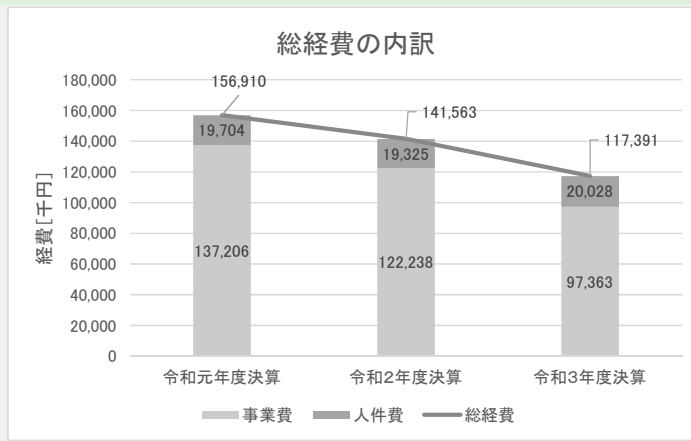
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	施設の維持管理に係る業務						
根拠法令							
事業目的	既設公園及び緑地の諸施設の補修工事を行い、公園及び緑地を安全かつ快適に利用できるように維持保全する					分野別計画	
具体的な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園施設維持補修工事</li> <li>基盤及び施設補修等</li> </ul>						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	137,206	122,238	97,363	133,402	千円
b 人件費	19,704	19,325	20,028	19,963	千円
正規職員	2.3	2.3	2.4	2.4	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	156,910	141,563	117,391	153,365	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
<ul style="list-style-type: none"> <li>くりはま花の国冒険ランド遊具撤去工事</li> <li>不入斗公園法面整備工事</li> <li>不入斗公園陸上競技場アウトフィールド補修工事</li> <li>ハイランド4丁目公園広場補修工事</li> <li>馬堀海岸公園防護柵改修工事</li> <li>(仮)燈明堂緑地駐車場舗装工事</li> <li>佐原2丁目公園野球場補修工事</li> <li>くりはま花の国アーチェリー場整備工事</li> <li>長井海の手公園ほか1公園雨水排水設備その他整備工事</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(仮称)三笠ターミナルロータリー整備工事</li> <li>くりはま花の国給水装置その他改修工事</li> <li>馬堀海岸公園プールろ過設備改修工事</li> <li>ハイランド4丁目公園広場補修工事</li> <li>くりはま花の国落石防護擁壁設置工事</li> <li>二葉2丁目公園広場補修工事</li> <li>馬堀海岸公園駐車場整備工事</li> <li>(仮称)横須賀市近代化遺産ガイダンスセンター新築その他工事(インフラ整備の公園建設課負担分)</li> <li>(仮称)横須賀市近代化遺産ガイダンスセンター新築その他電気設備工事(インフラ整備の公園建設課負担分)</li> <li>(仮称)横須賀市近代化遺産ガイダンスセンター新築機械設備工事(インフラ整備の公園建設課負担分)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>久里浜2丁目第2公園広場補修工事</li> <li>二葉1丁目公園防護柵改修工事</li> <li>平和中央公園手すり設置工事</li> <li>くりはま花の国受変電設備更新工事</li> <li>ヴェルニー公園ボードウォーク改修工事</li> <li>長沢台公園防護柵改修工事</li> <li>佐原2丁目公園野球場改修工事</li> <li>長坂公園広場補修工事</li> <li>三笠公園園路補修工事</li> <li>諏訪公園災害防止工事</li> <li>大津公園野球場フェンス改修工事</li> <li>くりはま花の国第1駐車場補修工事</li> </ul>

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	経費については、各年度毎の予算によるものであり、予算額に基づいて工事を発注しているため。
----------------------------	--

今後の事業の方向性	市内公園の半数以上が供用開始から30年以上経過し、施設の補修・更新は今後も継続的に進めていく必要がある。利活用の状況や人口流動等を考慮し、各公園へ効果的な配分ができるよう配慮し、事業規模の拡大を抑えつつ継続していく。予算要求時に予算の一部を繰越明許の設定を行い、工事の平準化に取り組む。（令和3年度より実施）
-----------	--



令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	4	説明資料	35.36	項目番号	2(4)
-------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	-------	------	------

事務事業名	公園管理委託事業	所管部課名	建設部 公園管理課
-------	----------	-------	--------------

(1) 事務事業の概要

実施分類	全部委託	財源構成	その他	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	施設の維持管理に係る業務						
根拠法令							
事業目的	大規模な公園施設において指定管理者制度を導入し、民間事業者のノウハウの活用や経費削減などを通して市民サービスの向上を図りつつ、公園施設の管理運営を行う。					分野別計画	
具体的な事業内容	指定管理事業(指定管理者制度による公園の維持管理) ①追浜公園ほか2箇所 ②不入斗公園ほか4箇所 ③佐原2丁目公園ほか3箇所 ④田浦梅の里ほか4箇所 ⑤三笠公園ほか1箇所 ⑥くりはま花の国ほか1箇所 ⑦公園水泳プール(馬堀海岸公園ほか6箇所) ⑧長井海の手公園ほか1箇所						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	1,268,692	1,245,034	1,329,919	1,364,420	千円
b 人件費	34,268	42,010	33,380	33,272	千円
正規職員	4.0	5.0	4.0	4.0	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費(a + b)	1,302,960	1,287,044	1,363,299	1,397,692	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】)



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績

年度ごとの推移の分析(【総経費の内訳】の増減理由等)	令和3年度より、しょうぶ園駐車場を機械化し通年営業としたこと、あわせて馬堀海岸公園駐車場も通年営業したことにより管理料の増減があった。なお、令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響により運動施設の一時休止があり、公園水泳プールを開設しなかったため委託料を減額し、利用料金制度をとっている施設について、新型コロナウイルス感染症の影響による施設休止期間の収入補填を行った。
----------------------------	---

今後の事業の方向性	令和4年4月1日から、既存21施設と新規5公園(野比かがみ田緑地・走水水源地公園・旗山崎公園・平和中央公園・猿島公園)について、新規の指定管理事業者による運営となっている。長井海の手公園と荒崎公園は令和5年よりリニューアルオープンし、新規指定管理事業者が運営することとなる。
-----------	---

令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	4	説明資料	37	項目番号	2(5)
-------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	------

事務事業名	チビッコ広場管理事業	所管部課名	建設部 公園管理課
-------	------------	-------	--------------

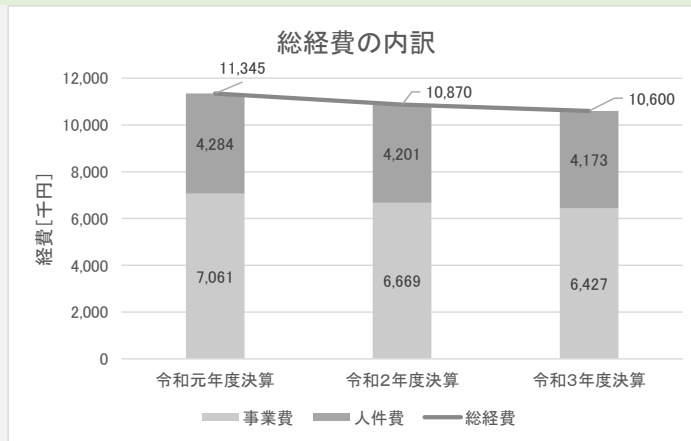
(1) 事務事業の概要

実施分類	補助金等	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
事業目的	市内の子どもの健全な育成を図るため、広場の管理、整備を行う町内会等に対し、管理費交付金及び整備費交付金を、並びに広場として使用承諾をした土地所有者に対し報償金を交付する。					分野別計画	
具体的な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地所有者への報償金の支出</li> <li>・管理費交付金の支出</li> <li>・広場の整備にかかる整備費交付金の支出</li> </ul>						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	7,061	6,669	6,427	6,988	千円
b 人件費	4,284	4,201	4,173	4,159	千円
正規職員	0.5	0.5	0.5	0.5	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	11,345	10,870	10,600	11,147	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
広場数21か所 ・管理費交付金21広場2,350,000円 ・整備費交付金2広場520,000円 ・土地提供者報償金19広場4,190,900円	広場数21か所 ・管理費交付金21広場2,330,000円 ・整備費交付金1広場281,600円 ・土地提供者報償金19広場4,057,200円	広場数19か所 ・管理費交付金19広場2,110,000円 ・整備費交付金3広場600,000円 ・土地提供者報償金18広場3,716,600円

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	令和3年度に、土地所有者の申し出による広場解消が1件、市の公園整備による広場解消が1件あり、計19広場となった。管理費交付金は遊具数による増減、土地提供者報償金は算定根拠となる税率の変動による増減。整備費交付金は修繕案件の有無、状況により増減。
----------------------------	--

今後の事業の方向性	本事業は昭和49年にチビッコ広場整備費交付金等交付要綱を設置し継続してきたが、その後住宅開発等により街区公園が開設された地域があることや、少子高齢化の進捗もあり、事業開始当初と状況が大きく変動している。今後は、周辺の公園配置を基準として運用について検討の必要がある。
-----------	---

令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	4	説明資料	37	項目番号	2(6)
-------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	------

事務事業名	公園用地整理事業	所管部課名	建設部 公園管理課
-------	----------	-------	--------------

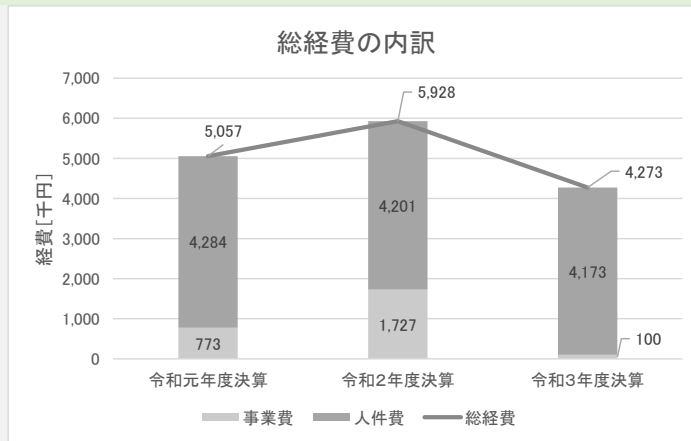
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	法律や政令で実施が定められているものの、その実施内容や実施方法、実施体制については市に委ねられている業務						
根拠法令	都市公園法						
事業目的	公園台帳の整理、公園図面の作成					分野別計画	
具体的な事業内容	測量業務委託(立ち合いを含む)						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	773	1,727	100	100	千円
b 人件費	4,284	4,201	4,173	4,159	千円
正規職員	0.5	0.5	0.5	0.5	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	5,057	5,928	4,273	4,259	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
公園数545、整備済み415、未整備130 (整備率76.1%)	公園数546、整備済み416、未整備130 (整備率76.2%)	公園数547、整備済み418、未整備129 (整備率76.4%)

年度ごとの推移の分析 （【総経費の内訳】の増減理由等）	年度により調査測量が必要となる案件が異なるため実施額は平準にならない。令和3年度は予算編成の都合により次年度繰延べとなったため、調査測量の実績はない。
--------------------------------	---

今後の事業の方向性	継続
-----------	----

令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	4	説明資料	37	項目番号	2(7)
-------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	------

事務事業名	公園施設予約システム事業	所管部課名	建設部 公園管理課
-------	--------------	-------	--------------

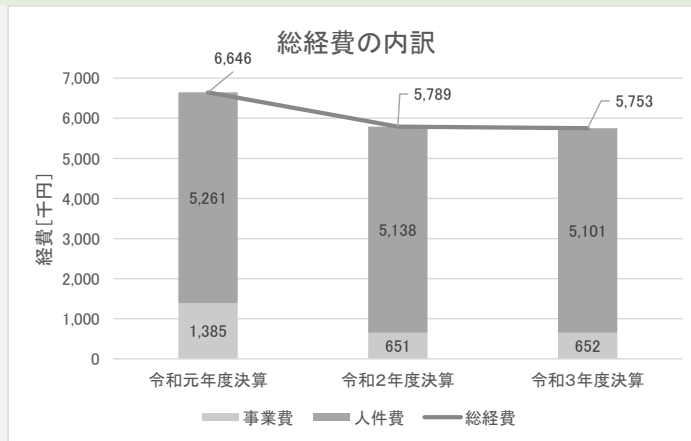
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	内部管理業務のうち、施設の維持管理業務以外の業務						
根拠法令							
事業目的	公園運動施設(有料公園施設)の予約に際し、より便利に利用していただくため、新システムを構築し、自宅のパソコンや携帯電話からの施設予約を可能にするほか、公園施設の情報をリアルタイムで市民に提供する。					分野別計画	
具体的な事業内容	事業対象公園:10箇所(追浜公園、不入斗公園、はまゆう公園、大津公園、光の丘公園、佐原2丁目公園、西公園、湘南国際村西公園、夏島グラウンド、衣笠公園) 事業対象施設:野球場、庭球場、運動場、サッカー場 施設予約システム用管理端末配置箇所:9箇所(夏島グラウンド、衣笠公園を除く8公園+公園管理課) 事業の概要:基本の利用時間枠(2時間)の利用について、利用者(登録者)は利用月の2か月前にシステムを介して予約を行う。						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	1,385	651	652	652	千円
b 人件費	5,261	5,138	5,101	5,090	千円
正規職員	0.5	0.5	0.5	0.5	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	977	937	928	931	千円
総経費(a + b)	6,646	5,789	5,753	5,742	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】)



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績

年度ごとの推移の分析(【総経費の内訳】の増減理由等)	令和2年度より、管理用端末とプリンターの借上料は情報政策課(当時)が一括で支払うこととなった。
今後の事業の方向性	継続(令和4年度は衣笠公園に新規設置)

令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	4	説明資料	37	項目番号	2(8)
-------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	------

事務事業名	一般事務費	所管部課名	建設部 公園管理課
-------	-------	-------	--------------

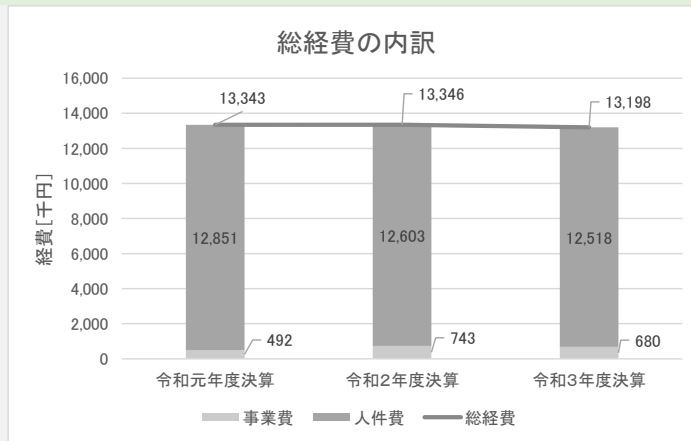
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	内部管理業務のうち、施設の維持管理業務以外の業務						
根拠法令							
事業目的	公園管理に要する施設維持管理等以外の一般的な事務費全般。					分野別計画	
具体的な事業内容	公園管理業務にかかる講習会等のための参加にかかる経費、課内消耗品や参考図書等の購入。公園関連団体への負担金の支出。						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	492	743	680	739	千円
b 人件費	12,851	12,603	12,518	12,477	千円
正規職員	1.5	1.5	1.5	1.5	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	13,343	13,346	13,198	13,216	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
負担金等 224,900円(うち受講料4講座延べ11名) その他事務費 267,501円	負担金等 469,000円(うち受講料6講座延べ18名) その他事務費 273,962円	負担金等 402,200円(うち受講料8講座延べ16名) その他事務費 277,486円

年度ごとの推移の分析 （【総経費の内訳】の増減理由等）	事業費の主なものは、根岸公園事務所直営で施設修繕に従事する職員の法定講習に関する費用であり、正規職員4名と年度職員9名が対象となる。このうち年度職員は入替りに応じて受講が必要となるため年度により決算額が増減する。
--------------------------------	--

今後の事業の方向性	継続(事業のうち安全衛生教育等講習については労働安全衛生法に準拠した必須の講習である。)
-----------	--

令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	4	説明資料	38	項目番号	3(1)
-------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	------

事務事業名	猿島基金積立金	所管部課名	建設部 公園管理課
-------	---------	-------	--------------

(1) 事務事業の概要

実施分類	その他	財源構成	その他	受益者負担	あり	事業終了の見込	未定
分類	内部管理業務のうち、施設の維持管理業務以外の業務						
根拠法令							
事業目的	猿島公園の入園料を平成27年度から徴収し、ふるさと納税による猿島基金への寄附も同年から開始した。これらの歳入については、トイレの新設などの大規模改修や施設の維持管理の財源として積み立て、受益者負担の観点から財政負担を軽減することが目的である。					分野別計画	
具体的な事業内容	公園入園料、寄附金、預金利子の運用管理						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	42,464	22,742	31,276	49,062	千円
b 人件費	4,284	4,201	4,173	4,159	千円
正規職員	0.5	0.5	0.5	0.5	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	46,748	26,943	35,449	53,221	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
入園者数 225,027人(うち有料入園者数201,271人)	入園者数 117,723人(うち有料入園者数108,857人)	入園者数 139,555人(うち有料入園者数126,063人)

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響により閉園期間があり、全体的に入園者数が減少したが、令和3年度はふるさと納税による寄附が大幅増となった。
----------------------------	---

今後の事業の方向性	猿島公園は、本市の集客拠点として集中的な広報やさまざまなイベント開催により広く周知され、年々来園者が増加しているなかで、来園者増に合わせたインフラ整備のほか、施設の老朽化や自然災害発生に伴う崩落や倒木などへの対応に、毎年当初想定以上の整備費用が必要となっている。市外からの来園者を継続的に呼び込むには、安全で快適な環境の提供が必須であり、一般財源の増額が見通せない中、受益者負担の原則に基づき、令和4年度から入園料を改定した。
-----------	---

令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	5	説明資料	39,40	項目番号	1
事務事業名	長井海の手公園施設改修事業								所管部課名	建設部 公園建設課		

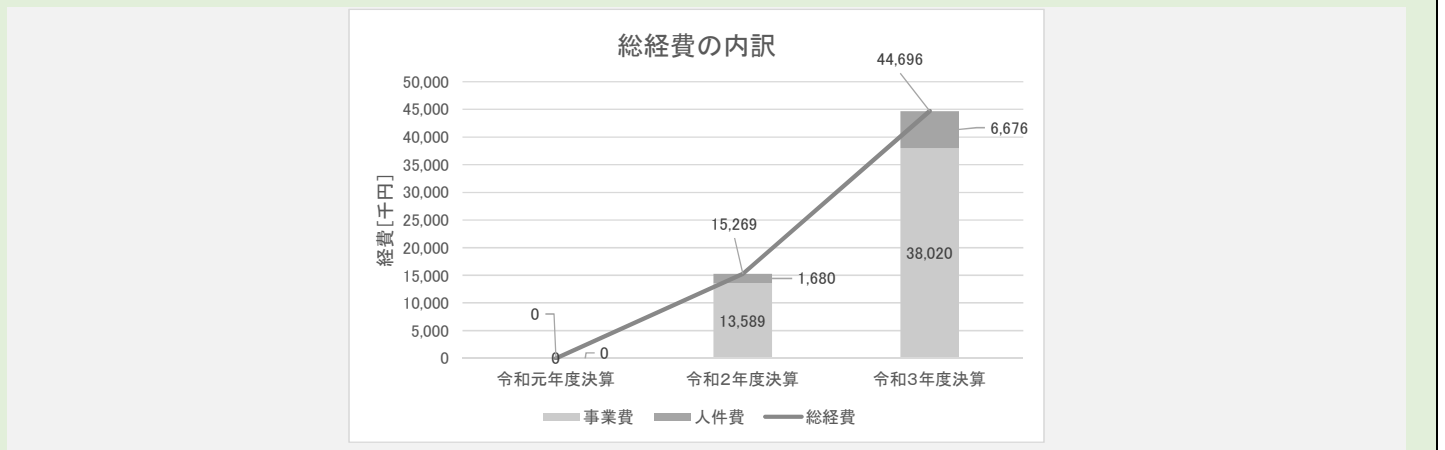
(1) 事務事業の概要

実施分類	補助金等	財源構成	国・県	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	施設の維持管理に係る業務						
根拠法令							
事業目的	本公園を隣接地と一体的に活用し、地域の観光交流拠点の機能拡充を目指している中、官民連携による隣接地活用事業と連動し、既設施設の適切な更新を推進するもの						分野別計画
具体的な事業内容	弱電設備 1式 スピーカー63個						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	0	13,589	38,020	142,870	千円
b 人件費	0	1,680	6,676	6,654	千円
正規職員	0.0	0.2	0.8	0.8	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	0	15,269	44,696	149,524	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
特になし	芝そりゲレンデ改修工事	放送設備改修工事

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）  
 この事業は、令和2年度から始めた事業であり、「公園施設長寿命化計画」に基づいて、既存施設の更新を行っている。

今後の事業の方向性  
 既存施設の老朽化が進んでおり、計画的な更新が利用者だけでなく、事業者からも求められている。既存施設を再配置（移転）や廃止を視野に入れ、今後10年、20年先を見据えた適切な維持管理が求められる。



令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	5	説明資料	41.42	項目番号	3
事務事業名	ヴェルニー公園整備事業								所管部課名	建設部 公園建設課		

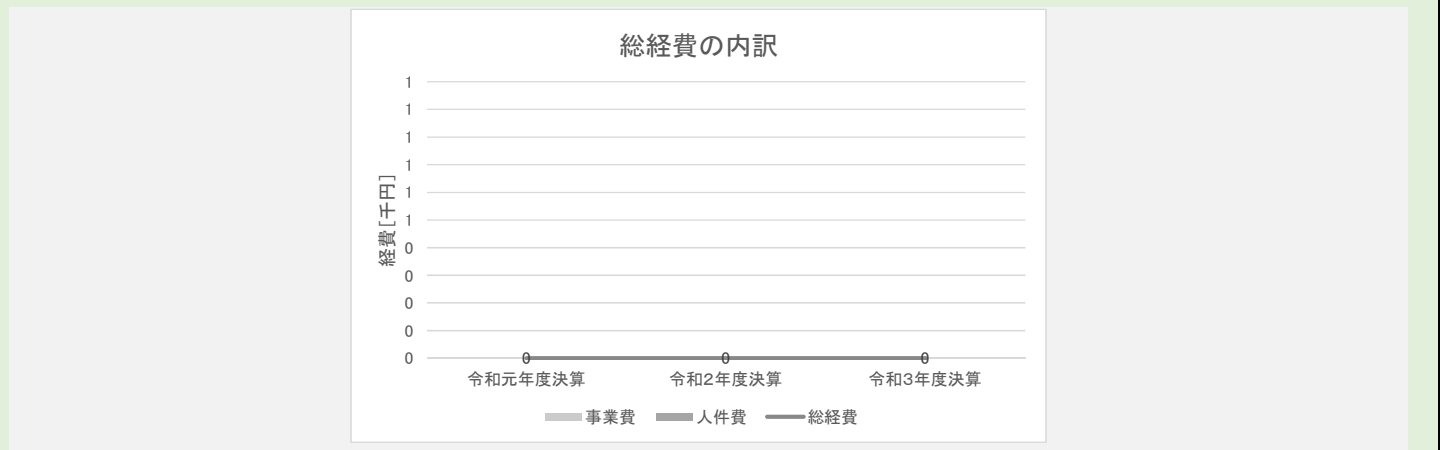
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
事業目的	ヴェルニー公園内のガイダンスセンター開設にあたり、中心市街地及びサテライト施設への観光誘客促進として、公園内に新たな飲食・物販の誘致に向けてインフラ整備を行う。					分野別計画	
具体的な事業内容	電気配管への電線敷設						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	0	0	0	12,000	千円
b 人件費	0	0	0	1,664	千円
正規職員	0.0	0.0	0.0	0.2	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	0	0	0	13,664	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
		電気設備工事(令和4年度へ繰越)

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	令和3年度から始めた事業である。
----------------------------	------------------

今後の事業の方向性	民間事業者のノウハウを最大限に活用した飲食、物販の営業が可能となる。
-----------	------------------------------------

令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	5	説明資料	45,46	項目番号	5
事務事業名	公園施設適正配置計画策定事業								所管部課名	建設部 公園建設課		

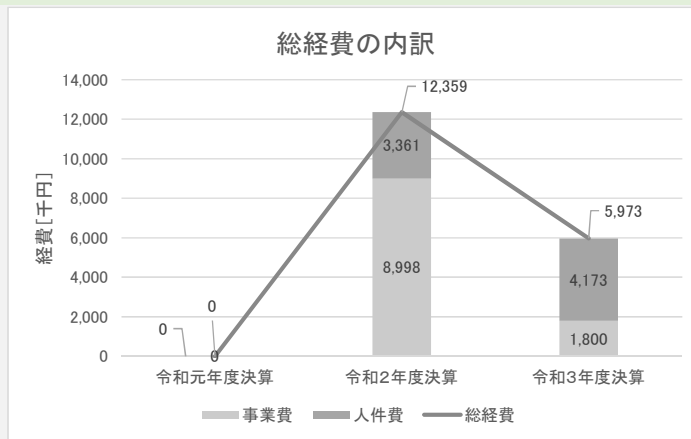
(1) 事務事業の概要

実施分類	補助金等	財源構成	国・県	受益者負担	なし	事業終了の見込	令和3年度
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
事業目的	今や誰もが公園を身近に感じることができるようになったが、公園施設のマンネリ化に伴う公園の魅力の低下や公園施設の老朽化に伴う維持・管理の低下など新たな課題が浮き彫りになってきた。					分野別計画	
具体的な事業内容	①公園の機能・役割を明確にする②公園の配置及び整備に対する明確な基準を設ける③公園の管理運営の方針が定まっていないこれらの課題を解決するため、現状とニーズを把握し、これからの時代に合った公園の機能・役割、施設の配置やその維持管理についての目標・基準づくりを行うとともに、その具体的な方策を検討することで、公園のあるべき姿を追求した本市の特色を打ち出した公園の整備方針を策定する。						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	0	8,998	1,800	1,800	千円
b 人件費	0	3,361	4,173	4,159	千円
正規職員	0.0	0.4	0.5	0.5	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	0	12,359	5,973	5,959	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
特になし	公園の利用実態調査 公園のニーズ調査 都市公園の整備・管理の方針(案)作成	都市公園の整備・管理の方針作成

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	経費については各年度毎の予算によるものであり、予算額に基づいて委託を発注しているため
----------------------------	--

今後の事業の方向性	本市の都市公園を取り巻く状況は大きく変化し、公園に対する様々な期待が高まっている中で、街区公園の中には利用率の低い公園があることや、地域ニーズに応えられていない等、公園ストックが活用できていない。そのため、一定の地域(町内会等)において、老朽化により整備が必要となる公園が複数存在する場合や公園プールの廃止を予定しているプール公園等、公園機能の再整備を検討します。策定した「都市公園の整備・管理の方針」を町内会等へ配布し、本市の取り組みについて周知を行い、今後は地域ニーズに対応した魅力ある公園の整備に取り組んでいく。
-----------	---

令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	5	説明資料	45,46	項目番号	5
事務事業名	走水水源地整備事業								所管部課名	建設部 公園建設課		

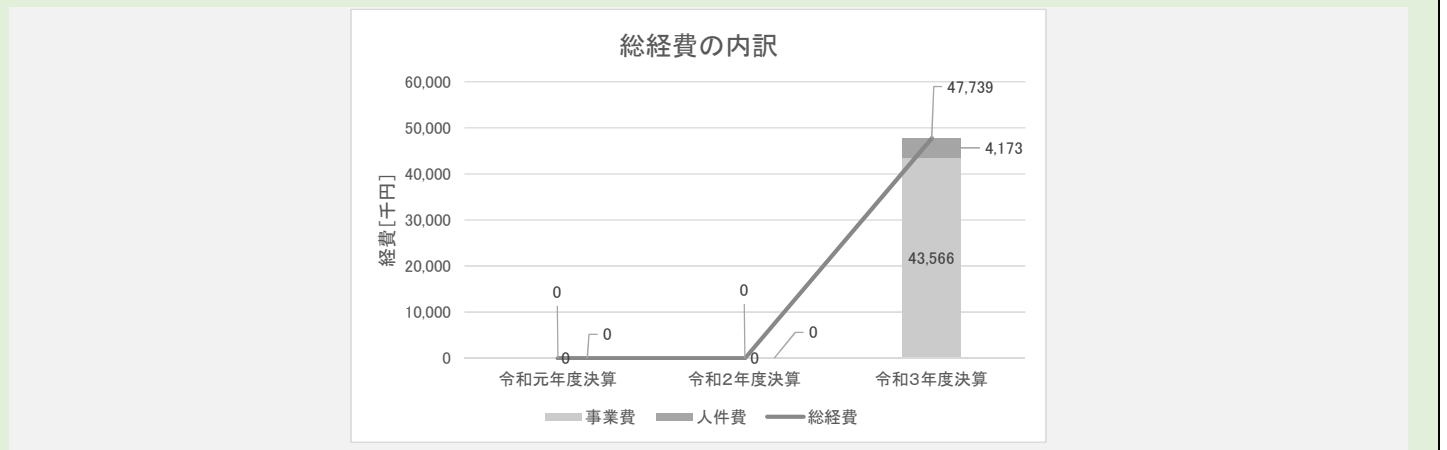
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
事業目的	横須賀市東海岸の新たな魅力と賑わいを創出するため、上下水道局所管の走水水源地芝生広場の土地の無償貸付を受け、都市公園として通年一般開放を行うための整備を行う。						分野別計画
具体的な事業内容	公園整備工事(入口整備、保安施設設置、ベンチ・サイン設置)						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	0	0	43,566	47,500	千円
b 人件費	0	0	4,173	4,159	千円
正規職員	0.0	0.0	0.5	0.5	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	0	0	47,739	51,659	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
特になし	特になし	公園整備工事

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	令和3年度から上下水道局所管の走水水源地芝生広場の公園整備を実施したため。
----------------------------	---------------------------------------

今後の事業の方向性	老朽化している既存施設の更新を行うとともに、東京湾を一望するロケーションを活かして、10,000mプロムナードなど東海岸の周遊拠点として魅力を高めていく。
-----------	---

令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	5	説明資料	47	項目番号	6(1)
事務事業名	一般事務費								所管部課名	建設部 公園建設課		

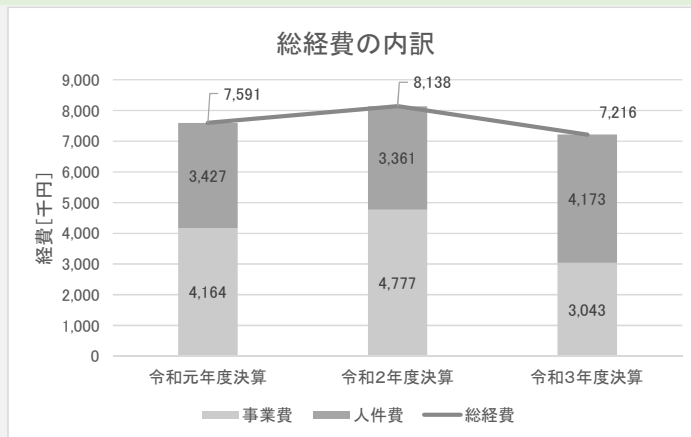
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	内部管理業務のうち、施設の維持管理業務以外の業務						
根拠法令							
事業目的	公園建設事業を円滑に進めるための一般事務費 ・研修・講習会・協議会・期成同盟会の負担金					分野別計画	
具体的な事業内容	公園整備業務にかかる事業執行に際しての一般事務						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	4,164	4,777	3,043	4,510	千円
b 人件費	3,427	3,361	4,173	4,159	千円
正規職員	0.4	0.4	0.5	0.5	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	7,591	8,138	7,216	8,669	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
<ul style="list-style-type: none"> <li>公園整備業務にかかる事業執行に際しての一般事務費</li> <li>全国都市公園整備促進協議会負担金</li> <li>三浦半島国営公園設置促進期成同盟負担金</li> <li>公園緑地講習会負担金</li> <li>都市公園等における「遊具の日常点検講習会」負担金</li> <li>行政施策講習会負担金</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国都市公園整備促進協議会負担金</li> <li>三浦半島国営公園設置促進期成同盟負担金</li> <li>公園緑地講習会負担金</li> <li>都市公園等における「遊具の日常点検講習会」負担金</li> <li>行政施策講習会負担金</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国都市公園整備促進協議会負担金</li> <li>三浦半島国営公園設置促進期成同盟負担金</li> <li>公園緑地講習会負担金</li> <li>パークマネジメント講習会負担金</li> <li>公園緑地における公民連携事業を考えるシンポジウム負担金</li> </ul>

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	経費については工事設計に伴う材料等の価格調査を行う土木資材等価格調査業務委託において、前年度に比べ調査を必要とする件数が減ったため減少した。
----------------------------	--

今後の事業の方向性	公園建設事業をより一層円滑に進める。
-----------	--------------------

令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	12	項	2	目	4	説明資料	49	項目番号	1(1)
-------	----	------	---	----	---	---	---	---	------	----	------	------

事務事業名	公園災害復旧事業	所管部課名	建設部 公園管理課
-------	----------	-------	--------------

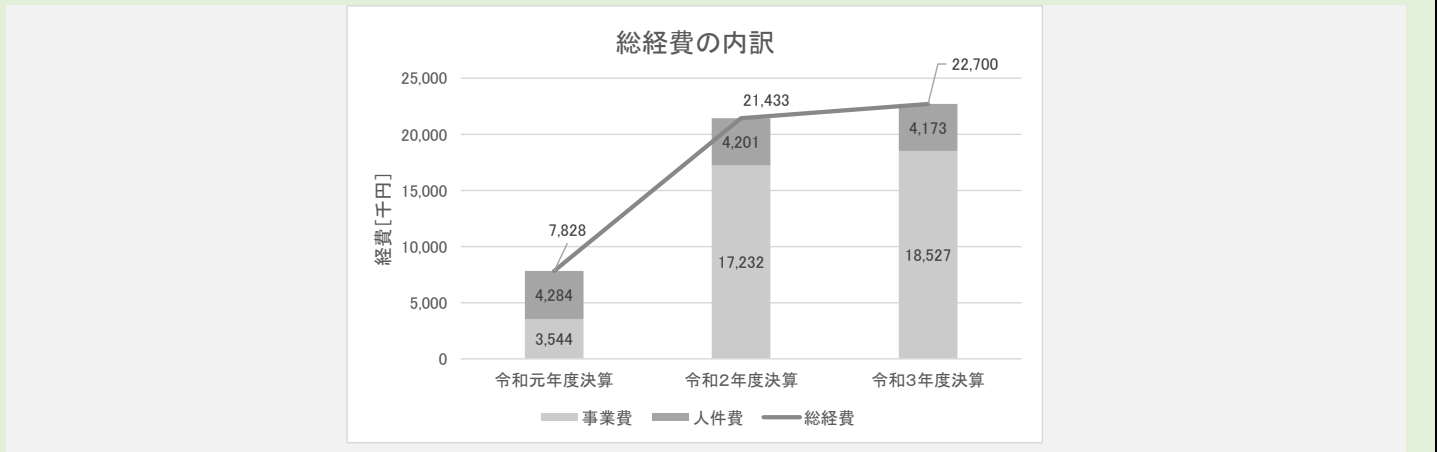
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	施設の維持管理に係る業務						
根拠法令							
事業目的	公園の法面崩落等の災害に対応する。					分野別計画	
具体的な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務委託による施設修理、倒木処理、崩落土運搬等</li> <li>・その他事務費</li> </ul>						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	3,544	17,232	18,527	4,920	千円
b 人件費	4,284	4,201	4,173	4,159	千円
正規職員	0.5	0.5	0.5	0.5	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	7,828	21,433	22,700	9,079	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
台風被害による倒木処理2地区	集中豪雨による倒木処理等6件	集中豪雨による倒木処理等7件

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	
----------------------------	--

今後の事業の方向性	継続
-----------	----

令和4年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	12	項	2	目	4	説明資料	49,50	項目番号	1(1)
事務事業名	公園災害復旧事業								所管部課名	建設部 公園建設課		

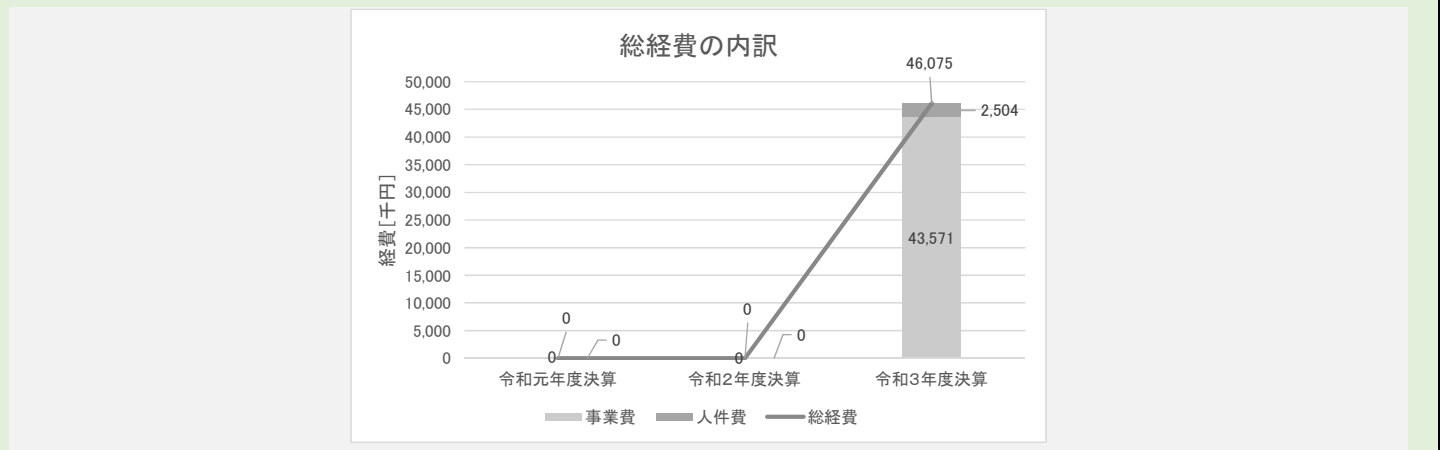
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	国・県	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	施設の維持管理に係る業務						
根拠法令							
事業目的	公園及び緑地の法面崩壊等の災害に対応する。						分野別計画
具体的な事業内容	工事による施設の修復 その他事務費						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	0	0	43,571	65,000	千円
b 人件費	0	0	2,504	2,495	千円
正規職員	0.0	0.0	0.3	0.3	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	0	0	46,075	67,495	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和元年度の活動実績	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績
なし	なし	集中豪雨による法面崩壊等 3公園

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	経費については各年度毎の予算によるものであり、予算額に基づいて委託を発注しているため
----------------------------	--

今後の事業の方向性	継続
-----------	----